



令和 7 年度 沼津市立原東小学校グランドデザイン

義務教育 9 年間をととして子供の力を育む 原の教育
沼津市立原中学校区小中一貫教育目標

自立と共生

●原東小学校教育目標

やさしくてがんばれる子

●学校経営目標 笑顔と活躍の場がある学校づくり

原の子供たち 15 歳までに身に付ける資質・能力

地域・保護者の願い

- ・体験を重視してほしい
- ・地域の課題を発見して解決する力
- ・人と関わる力
- ・自主性
- ・危機回避能力
- ・原の歴史と伝統を知ってほしい
- ・地域に残りたい、かえりたい人をふやす
- ・郷土愛
- ・原を誇れる子

沼津市の教育基本構想
誇り高い沼津を創造する、
貴き志を持つ人づくり

静岡県の基本理念
「有徳の人」の育成～誰一人取り残さない教育の実現

国の教育方針
「令和の日本型学校教育の構築を目指して」～すべての子供たちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」

既存の知識を活用し、探究を通して、
新しい考えや最適解を創り出す力

問いを発見し、創造的な思考を働かせ
ながら解決し、意思決定できる力

社会の当事者として、目的や課題を明らかにし、新しい価値を生み出す力

原東小の子に身につけたい資質・能力

- ①あきらめず最後まで取り組む力
- ②聴く力・自分の言葉で話す力
- ③自分で課題を見つけろ力
- ④相手の気持ちを想像する力
- ⑤生活習慣・学習習慣を整える力

目指す子供の資質・能力を育むための手立て

笑顔・協力・友情・感謝～共に生きる～②③④

- ・コミュニケーションのスタートとなるあいさつ(伝わる・進んで・誰にでも)②1-2-1(2)
- ・集中して時間いっぱい取り組む清掃活動①1-2-1(1)
- ・相手の気持ちを想像した温かな言葉がけ④1-2-1(2)
- ・危機回避能力を高め、地域とともに命を守る防災・防犯活動③1-2-2(1)(3)
- ・改善に向けて試行錯誤する係・委員会活動③1-2-1(2)
- ・相手意識を高め、経験を積むたてわり活動④1-2-4(1)
- ・多様性を尊重する心を育む特別支援学校との交流④1-2-3(2)

自分大好き・友だち大好き～夢を持って自分らしく～②④

- ・自分らしさを認められ、心の充電、通級指導教室②2-2-3(2)
- ・言葉も文化もその子らしく、じっくり日本語指導②2-2-3(2)
- ・自己肯定感・自己有用感を育み、一人一人のよさを伸ばす取組②④1-2-3(1)

キーワード「笑顔・自分らしく」

やったら楽しい！できたうれしい！

～前向きに学ぶ姿勢～①②③⑤

- ・子どもと教師が目標を共有し、子供が意思と見通しを持って学習に取り組む授業づくり⑤ 1-1-1(1)
- ・基礎力アップで「やればできる」を実感①1-1-1(1)
- ・学習内容と子供をつなぐ読書指導②⑤1-1-1(2)
- ・学びを深める ICT 活用③⑤1-1-3(1)
- ・地域を学びのステージに 地域を知り、教科とつなげる総合的な学習の時間①③2-1-1(1)

自分を磨こう ～心も体もたくましく～①③⑤

- ・自分に合った運動のめあてを持ち、達成に向けた取り組みを続ける体育の授業と、体育的行事①③2-3-1(1)
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」健康作りに努める子を育てる保健指導⑤1-2-1(1)
- ・自分の成長に関心を持ち、感謝の心を育てる食育指導⑤2-3-2(2)

P計画

D実行

主体性・心理的安全性を担保した「フェアな話し合い」「フェアな決め方」
子供のよさに目を向けた「勇気づけ教育」の実践

A改善

C検証

評価

P D C A を意識して改善を進める。「何のために」が合言葉。そして次年度の提案まで行う。

授業で「わかった。できた」と感じている 85% 学校が楽しい 85% 進んで読書 70% Chromebook を学習に役立てている 90% 原の町が好きだ 90% 運動のめあてを持ち、達成するために取り組みを続けている 80% 早寝早起きをして毎日朝ごはんを食べる 90% 食事の大切さを知る 90% 進んで挨拶 85% 集中して時間いっぱい清掃する 80% あったか言葉・正しい言葉遣い 80% 命を守る行動を身に付けている 95% 自分の仕事をしっかり行う 90% たてわり活動では、他学年と仲良く関わっている。90% 特別支援学校との交流は楽しい 90% 自分の夢や目標に向かってがんばる 90% 自分にはよいところがある 80%